

美術	1年・前期	1単位 30時間	澁谷 朋子
科目カテゴリー	人としての教養	科目ナンバリング	31220151

1. 授業のねらい・概要

優れた絵画，美術作品を鑑賞することにより，芸術的感性のみならず学生の人間性をも豊かにする。
また，絵，文字，文章を実際にかくことにより，表現することの喜び，かいたものを手紙として知人などに送る喜びを体験する。

2. 学修の到達目標

1. 絵と文字と文章から成り立つ絵手紙をかくことができる。(D-1)
2. 絵手紙をポストに投函，または提出することにより心と心の交流を図ることができる。(D-3)
3. 文章力の向上を目指し，かく力を育む(書育)。自分の気持ち等を文章で表現することができる。(D-1)

3. 授業の進め方

講義と演習の二本立てで行う。特に実際に画材(例 花，果物など)を見ながら絵を描き文章を書き添える。1回の授業でハガキ大のサイズの場合1~2枚程度を仕上げる。

なお演習に使う道具としては，青墨，筆(墨用，顔彩用各1本ずつ)，顔彩18色，画仙紙はがき，すずり，筆洗い，梅皿など。

4. 授業計画(講義・演習)

回	授業内容	授業形態	事前事後学修(学修課題)	担当
1	私の絵手紙記念日。絵手紙の話と線の練習。(自分の名の一字を書く。)	講義 演習	予習：絵手紙について事前に調べる。 復習：描けた点，描けなかった点を振り返り，次回の講義でどう表現していったらよいか考える。	澁谷 朋子
2	いつも食べている果物，バナナなどを描いてみる。(家族の名の一字を書く。)	講義 演習	予習：果物の絵手紙を見る(書籍等でも可)。 復習：描けた点，描けなかった点を振り返り，次回の講義でどう表現したらよいかをまとめる。	澁谷
3	野菜(例 ピーマン)をハガキいっぱい描いてみる。(例「大吉」などの文字を書く。)	講義 演習	予習：野菜の絵手紙を見る(書籍等でも可)。 復習：描けた点，描けなかった点を振り返り，次回の講義でどう生かしていったらよいかまとめる。	澁谷
4	春の花(例 ハナミズキなど)を描いてみる。(瓦當，例「楽」の文字を書く。)	講義 演習	予習：春の花の絵手紙を見る(書籍等でも可)。 復習：うまく描けた点，描けなかった点を振り返り，次回の講義で意識することをまとめる。	澁谷

5	春の魚(例 サワラ)を描いてみる。 (例 熊谷守一のいろはにほへの模写)	講義 演習	予習：魚の絵手紙を見る(書籍等でも可)。 復習：うまく描けた点, 描けなかった点を振り返り, 次回の講義で意識することをまとめる。	澁谷
6	民芸品, お土産品(例 こけしなど)を描いてみる。(あいだみつをの文)	講義 演習	予習：民芸品などの絵手紙を見る(書籍等でも可)。 復習：うまく描けた点, 描けなかった点を振り返り, 次回の講義で意識することをまとめる。	澁谷
7	巻紙大の紙に手紙を描いてみる。 (画材は自由)	講義 演習	予習：巻紙の絵手紙を見る(書籍等でも可)。 復習：うまく描けた点, 描けなかった点を振り返り, 次回の講義で意識することをまとめる。	澁谷
8	エンピツ, ドローインクペンを使って野外に絵を描きに行く。	講義 演習	予習：エンピツ・ドローインクペンで描かれた絵手紙を見る(書籍等でも可)。 復習：うまく描けた点, 描けなかった点を振り返り, 次回の講義で意識することをまとめる。	澁谷
9	バラの花等をハガキ2枚, ワイドハガキまたは少し大きめの紙に描いてみる。	講義 演習	予習：バラの花等の絵手紙を見る(書籍等でも可)。 復習：うまく描けた点, 描けなかった点を振り返り, 次回の講義で意識することをまとめる。	澁谷
10	有名な画家の絵(棟方志功, ピカソなど)を模写してみる。	講義 演習	予習：有名な画家の絵(棟方志功, ピカソなど)を見る。 復習：うまく描けた点, 描けなかった点を振り返り, 次回の講義で意識することをまとめる。	澁谷
11	ドクダミの花等を短冊などの大きさの紙に描いてみる。	講義 演習	予習：図鑑等でドクダミについて調べる。 復習：うまく描けた点, 描けなかった点を振り返り, 次回の講義で意識することをまとめる。	澁谷
12	アジサイの花等を色紙などの大きさの紙に描いてみる。	講義 演習	予習：図鑑等でアジサイについて調べる。 復習：うまく描けた点, 描けなかった点を振り返り, 次回の講義で意識することをまとめる。	澁谷

13	ケシゴム印を作り，暑中見舞いを描いてみる。	講義 演習	予習：書籍等でケシゴム印について調べ，作るイメージを持つ。 復習：(暑中見舞いで)うまく描けた点，描けなかった点を振り返り，次回の講義で意識することをまとめる。	澁谷
14	SDGsを意識した絵手紙を描いてみる。(例 ダンボールなど)	講義 演習	予習：SDGsについて調べてみる(書籍・Webでも可)。 復習：うまく描けた点，描けなかった点を振り返り，次回の講義で意識することをまとめる。	澁谷
15	ハガキ以外のもの，石などに絵を描きペーパーウエイトなどとして使用する。	講義 演習	予習：事前に石を拾い講義に持参する。石に描くものをイメージしておく。 復習：うまく描けた点，描けなかった点を振り返る。	澁谷

授業計画はあくまで予定で，その時その時での変更がありますのでご承知下さい。

5. 成績評価の方法・基準

毎回の授業ごとに絵手紙を最低1枚以上仕上げる(うまいへたは問いません)。出席は4/5以上が必須である。

6. テキスト・参考文献

小池邦夫(1999) 絵手紙の極意 日本放送出版協会
その他の参考文献は授業時に随時紹介する。

7. 準備学習に必要な時間，又はそれに準じる程度の具体的な内容

講義で使用する画材を持参することがある。講義の前後において、講義内容に応じた絵手紙・美術に関する知識の収集・修得に努めるとともに、上武大学絵手紙ギャラリー&ミュージアムや各地の美術館に足を運び、絵手紙や絵画等を鑑賞する機会を持つこと(予習，復習はおよそ各1時間以上)。

8. 受講上の留意事項

条件は特にありません。「絵手紙をかいてみたい。」というその気持ちだけです。
絵手紙は「へたでいい へたがいい」です。と一緒に絵手紙をかいてみませんか。
新しい世界が広がります。

9. 課題に対するフィードバックの方法

試験やレポートは特にないが，製作した絵手紙は講評を行い手紙としてポストに投函するか提出をする。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

選択科目

11. 該当する本授業は，以下の実務経験を活かして実施される

上武大学手がき文化研究所代表，上武大学絵手紙ギャラリー&ミュージアム館長，日本絵手紙協会公認講師，及び各種絵手紙講座講師としての経験を活かし講義・演習を行う。